

2022 年第 1 回 ABAC (シンガポール) 会議ニュースリリース【仮訳】

シンガポール
2022 年 2 月 18 日

【アジア太平洋地域のビジネス界代表の声】 課題を受け入れ、共同で取り組み、機会の実現を可能にすることが、 アジア太平洋地域の成功の鍵となる

APEC ビジネス諮問委員会 (ABAC : APEC Business Advisory Council) のアジア太平洋地域のビジネス界代表は、今週シンガポールで会合を開き、複雑に絡み合い急速に変化するアジア太平洋地域において、緊密な協力を継続する決意を確認した。

2022 年の ABAC 議長でタイ工業連盟の会長を務めるスパント・モンコンスットゥリー氏は、今年の ABAC のテーマは「Embrace (受け入れる)、Engage (取り組む)、Enable (実現可能にする)」であると説明した。

「今は大きな混乱の時期であるが、同時に大きなチャンスも提供していることを経済界は認識している。アジア太平洋地域のポテンシャルを最大限に引き出すために、われわれは共同で取り組み、課題を受け入れ、地域社会の機会を実現することによって相乗効果を発揮することができる。」

これは ABAC が APEC 高級実務者との今回の対話の中で強調したメッセージであると議長は付け加えた。「このアプローチは、今年から始まるアオテアロア行動計画を通じて実施される APEC プトラジャヤ・ビジョン 2040 において APEC 首脳が掲げた、開かれた、ダイナミックで、強靱かつ平和な地域を創造するための長い道のりとなるであろう。」

議長はまた、シンガポールのガン・キムヨン貿易産業大臣が開会挨拶を行ったことを報告した。

ABAC の優先事項に目を転じると、パンデミックは依然として中心的な関心事であると議長は述べた。「新型コロナウイルス感染症はまだ現実的な課題である。しかし 2022 年は、ワクチン接種へのより公平なアクセスと渡航のための域内一貫したアプローチを通じて国境を安全に再開し、サプライチェーンの混乱を解消する取り組みをしながら、ニューノーマルを受け入れるチャンスである。また、構造改革を推進することで、生産性と成長性をさらに高めることができる。」

議長は、この地域の貿易体制を将来にわたり構築することが不可欠であると説明した。

「APEC 首脳は、アジア太平洋自由貿易圏（FTAAP：Free Trade Area of the Asia-Pacific）の目標を設定した。基盤は敷かれており、今こそ私たちはパンデミックを通じて学んだレジリエンス、持続可能性、包摂性に関する教訓を活用して、さらに取り組みを進めていく必要がある。また、今年開かれる WTO 閣僚会議において、より強固で有意義な存在となった世界貿易機関（WTO：World Trade Organization）の姿を見ることを期待している。」

議長は、気候変動がもう 1 つの大きな焦点になるだろうと指摘した。「われわれは APEC 地域における低炭素、グリーン、循環型経済への移行を受け入れるために、2021 年に ABAC がまとめた『気候変動対策のリーダーシップに関する原則』を活用していく」と述べた。

「また、新しい APEC 食料安全保障ロードマップの下で、持続可能、デジタル対応可能で、貿易に適した食料システムの実施計画策定にも貢献していく。」

最後に、これらの作業すべての支柱となるのがデジタルトランスフォーメーションである。

「われわれは既にデジタル貿易シンポジウムを開催しており、今年は他のデジタル関連トピックを取り上げる予定である。デジタル技術はグリーンリカバリーを加速させ、貿易拡大や新たな機会の創出に役立つが、そのためには適切な環境とインフラストラクチャーを構築する必要がある。」

「これは零細・中小企業（MSMEs：micro, small and medium-sized businesses）、女性、その他の恵まれないグループにとって特に重要である」と議長は指摘した。「女性が経営する企業を含む零細・中小企業（MSMEs）はこの地域の経済界と雇用における高いシェアを占めているが、パンデミックによって大きな打撃を受けている。これらのグループのデジタル能力と選択肢を高めることができれば、そのポテンシャルを引き出すことができる。それはわれわれの経済回復全般に多大な貢献をもたらすであろう」と議長はコメントした。

ABAC は 2023 年に米国、2024 年にペルーが APEC 議長国を務めるというタイ王国首相の最近の発表を歓迎し、強力なリーダーシップの継続がより良い未来を切望する APEC にとって極めて重要である、と議長は述べた。

「われわれは、特に人の移動制限によって過度に影響を受けている零細・中小企業（MSMEs）セクターのために、真に必要とされる地域の経済回復を加速するための国境の安全な再開を促進するよう APEC に働きかけていく。」

「私は ABAC の仲間や地域の人々と協力して、APEC がビジネスのために開かれ、今年や将来に向けた行動の準備が進められることを楽しみにしている」と議長は結んだ。

以上

<2022 年第 1 回 ABAC (シンガポール) 会議の様子>



2月16日(水) 全体会議 Opening Plenary



ABAC 委員／代理委員の集合写真 (密を避けるため3回に分けたうちの1ショット)



シンガポールでの ABAC 会議に出席した ABAC 日本 今村代理委員 (丸紅株式会社)

【写真提供元：ABAC シンガポール】